

地 連 宿 泊 学 習 会 開 催

第二地連新聞

職場の組織強化と交渉力

みんなで決めて、みんなで守る



任長	議 宣	掃 合
責 任 部	責 任 部	掃 合 連
行 地 連	行 地 連	行 地 連
二 集 地	二 集 地	二 集 地
編 二	編 二	編 二
第 二	第 二	第 二
東 京	清 組	東 京
勞 働	二 地	勞 働
第 二		第 二
第 二		第 二
2013年8月1日		
第39号		

7月6日(土)〜7日(日)プラザホテル浦和にて第二地連一泊学習会を開催しました。当日は都心でも気温が33度まで上がり真夏日となり、関東でも梅雨明け宣言がされました。

当日は本部から大和田副中央執行委員長と桐田書記次長がかけつけて下さり、1日目の講演・2日目の問題提起をして下さいました。第二地連金子議長との挨拶でスタートをし、情報の共有化を軸に地連としての運動を構築していこうと挨拶

がありました。講演では本部の桐田書記次長より「労働組合の重要性と組織強化について」話をして下さいました。桐田さんの青年部時代の経験談も入れながら、労働組合の重要性を話していただきました。労働組合とは労働者の権利を守るために憲法で定められており、労使関係から、職場の組織強化

また他区の情報の共有が必要であり、交渉力を身につけていく重要性を学びました。運動の原点は職場にあり「みんなで決めて、みんなで守る」その言葉が深く印象に残りました。

問を兼ねて行い、支部ごとに答えていただきました。「提起を受け、有資格者に対して各支部ではどのような基準で取り組みをおこなっているのか・組合としての対応」「各支部における主任の割合率」「新規採用獲得に向け交渉の強化を含めた獲得に向けての結び付け方」「戸別収集のメリット・デメリット」「清掃工場内における水銀の問題」等がフリートークの場で質問としてあげられ各支部より答えていただきました。

主導権は組合が

昇任選考に向けた対処方針



桐田さん(上)、大和田さん

2日目は本部の大和田副委員長より「昇任選考に向けた対処方針及び各支部の取り組みについて」問題提起を受けました。昇任選考

主導権を持つ重要性や有資格者に対して組合としての対応等を詳しく話をして下さいました。その後、全体でのフリートークの中で講演・提起を受けての質

その後、休憩を入れて各支部報告として各区の25年度作業・人員計画総括及び地連としての総括を参加者全体で確認をし、原田事務局長の全体集約、金子議長の団結がんばろうで地連一泊学習会2日間の日程を終了しました。全体で33名の参加でした。

東海林一久

北工場支部

懇親会で緊張

今回の宿泊学習会は2名で参加させていただけました。1日目は「労働組合の組織強化」について講演をしていただき、組合として組織を強化することが大切だと痛感しました。

懇親会では、緊張していましたが数名の方から声を掛けていただき楽しく歓談できました。

2日目は、問題提起ということでお話頂き



ましたが、昇任しなければ昇級も無いし退職金にも大きく響くと言うことで積極的に選挙試験を受けてもらう事の重要性を理解出来ました。また、その後の各支部報告では他支部の現状を聞いてよかったです。

北工場支部は少人数の小さな支部ですが、改めて地連の一員だと認識出来ました。

これからも、工場独特の問題を地連で話させていただき皆様へ情報提供出来ればと、考えています。

副委員長 山崎幸一

台東支部

仕事に責任感

第二地連一泊学習会に参加させて頂きありがとうございました。各支部の組合活動や講師をして頂いた桐田書記次長、大和田副中央執行委員長のお話は大変勉強になりました。

今回の学習会で私が一番強く印象に残ったことは、各支部で新規採用を勝ち取る為に様々な準備をしていることです。そうした組合活動の中で、今回台東支部で新規採用された私たち九人は、今後さらなる新規採用につながる為に責任感を持つて仕事をしていかなければいけないと感じました。また、青年部の活動を通じて自分たちの職場を守るべき運動をしていけたらと思います。

青年部長 柄澤 克親



文
京
支
部

再認識した 学習会

7月6日・7日に2013年度第二地連一泊学習会に参加しました。

場所は中浦和駅の隣にあるプラザホテル浦和です。参加者は本部参加の桐田さん。本所から渡邊さん、松つちやん（松澤）。分室から有田さん、清孝さ



ん、緒方さん、そして私の7名です。

初日は、金子議長の挨拶で始まり桐田書記次長による「労働組合の重要性と組織強化について」の講演がありました。

桐田さんが若い頃に感じた清掃職場の未来への危機感、そして青年部としてどのように未来ある清掃職場にしていくのか、実体験に基づき、今では考えられない早出早上がり等をなくしていく闘い等について話してくれました。他

支部の人も私たちが先輩の苦労が今ある京清掃があり文京支部が

るのだと再認識しました。

講演の後は夕食交流会です。ホテル向かいの居酒屋で行われました。

顔ぶれはあまり変わりませんが、久しぶりに会う地連の仲間と酒を飲み楽しい時間を過ごしました。



二日目は大和田中央副委員長の「昇格制度・昇給制度について」の問題提起がありました。主任選考の話がメインでした。その中

で、今は昔と違い、時代が変わったこともあり、年齢順ではなく主任資格のある人はみんな受けるというふうになったという話がありました。

その後の自由意見では各区の主任の割合がどうなのかという質問が出ました。ほとんどの区が2〜3人に一人の割合でしたが、中には主任の定数が決まっています若い人が主任になるとその人が退職するまで次の人が主任になることができないという区もありました。

続いて各支部報告があり、各区における作業計画総括、現状報告が行われました。そして最後に、金子議長の団結ガンバローで閉会しました。

まだまだ厳しい状況が続く私たち公務員ですが、各区の新規採用獲得・直営堅持を守り、安全で正確な収集ができるように当局に働きかけ、若い力を獲得し、各区団結して厳

しい状況を乗り切っていきましょう。

室井祐一



荒
川
支
部

意見交換の場 とても有意義

今年も支部の仲間と共に第二地連の一泊学習会に参加させていただきました。今回改めて感じたのは、区移管後の各区ごとの状況の違いでした。我が荒川支部では毎年、減車・車付雇上化が私たちの

意向に反して押し進められていきます。一方、

お隣の台東・文京支部では、当局に清掃事業の重要性を認めさせ、新規採用を勝ち取っています。一体、この違いは何なのか？直接、他の支部の仲間たちと話すことによって、今後の闘い方のヒントを教えてください。普段、中々他の支部の仲間たちと話す機会が無い中、色々意見交換出来るこの学習会はとても有意義でした。学習会の成果を今後の活動に生かせるよう頑張ってくださいと思います。

田崎 明





北
支
部

力を合わせ 職場を守る

7月6日～7日の2日間にわたり第2地連宿泊学習会が開催され、北支部においても8名が参加してきました。

桐田書記次長の労働組合の組織強化に向けての講演では、労働組合がいろいろな権利が保障されていることや、団結力・交渉力を

強化していかねばならないことを自分の経験で交えながらの講演で解り易くその重要性を感じました。

また、大和田副委員長からの昇格・昇給制度については、これまでの経過と昇任選考に向けた各支部の取り組みについての問題提起がありました。その後のフリートークで他支部の現状を知りいい機会の場になりました。中でも2支部が新規採用を勝ち取って



る結果は支部としての相当の努力を感じ、当支部は、何年も取れていないことを考えるとまだまだ力不足だと思えました。

高栄 勝



第二地連 平成25年度予算人員総括

はじめに

第二地連は、基本的に「退職者不補充」「教合わせの為の委託」と昨年同様の動きを見せているが、各区で「清掃事業」に対する姿勢の違いが見えてきた。

作業計画について

文京支部…計画は24年度と同様。

台東支部…計画は24年度と同様（個別地域以外）。休日繁華街作業については廃止。全域を12エリアにわけて、3か月ごとに1エリアを戸別収集化していく。個別地域は曜日配車をして

第二地連 平成25年度予算人員総括

はじめに

第二地連は、基本的に「退職者不補充」「数合わせの為の委託」と昨年同様の動きを見せているが、各区で「清掃事業」に対する姿勢の違いが見えてきた。

作業計画について

文京支部…計画は24年度と同様。

台東支部…計画は24年度と同様（個別地域以外）。休日繁華街作業については廃止。全域を12エリアにわけて、3か月ごとに1エリアを戸別収集化していく。個別地域は曜日配車をしている。

荒川支部…計画は24年度と同様。職員が足りないので車付雇上小プ11セット（22台）とされた。

北支部…計画は24年度と同様。小プ2台が直営から雇上に差し替え。

人員問題について

文京支部は、2年連続の新規採用3名を勝ち取ったが、欠員分は非常勤で対応している。

台東支部は、昨年の10月に9名の新採用を勝ち取るが、欠員分は臨時職員、非常勤で対応している。

荒川支部は、欠員分を車付雇上で対応

北支部は、整備職員の欠員を年度内に配置するように強く求めた。

